

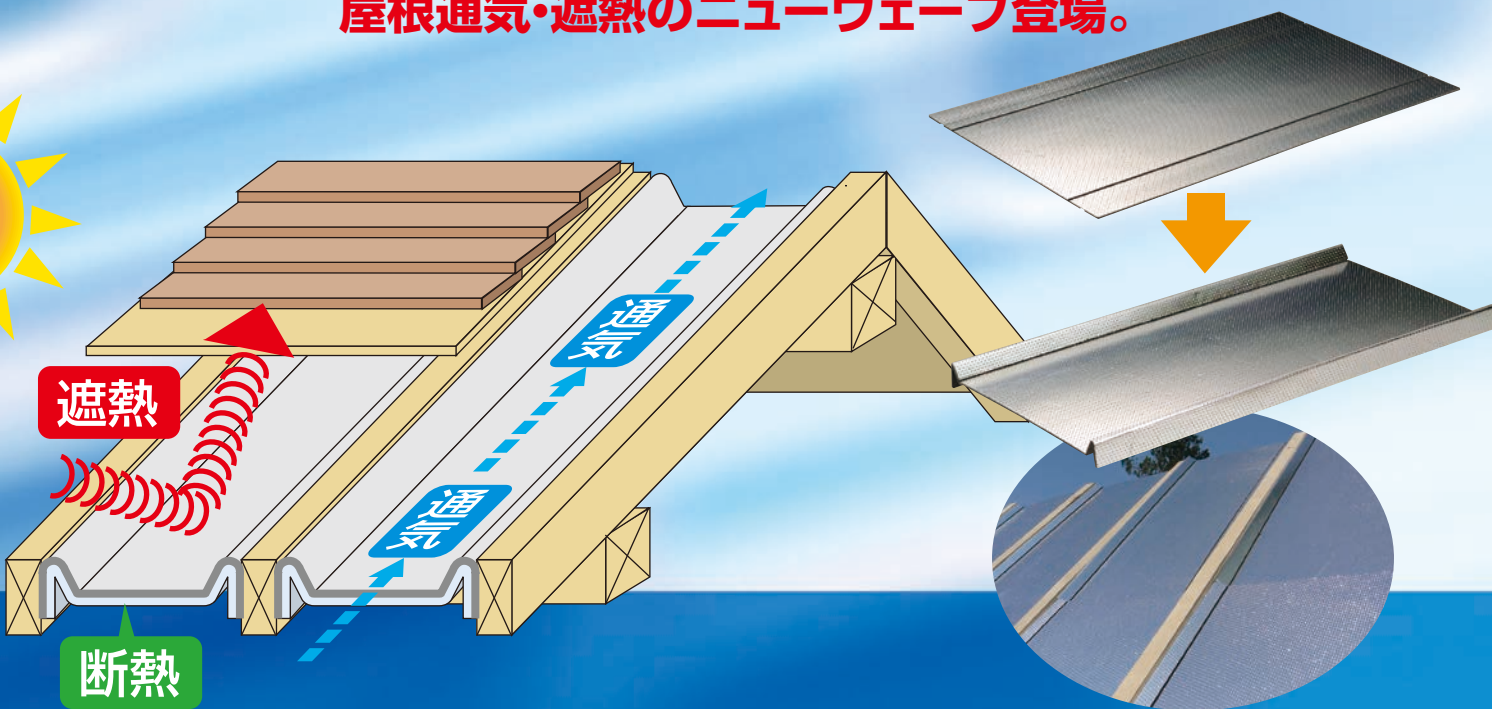
新登場!!

遮熱ボード 屋根通気・遮熱の決定版!!

ミラスルー

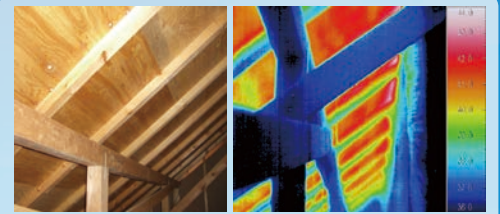
遮熱 + 通気 + 断熱 の三要素を兼ねそなえた総合部材。

屋根通気・遮熱のニューウェーブ登場。

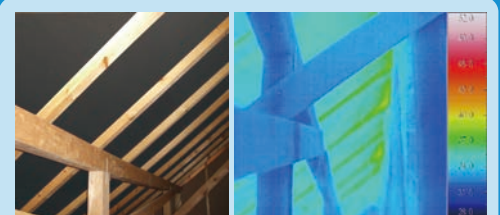


ミラスルー施工実棟試験(栃木県 O邸)

- ① アルミ蒸着フィルムを面材に採用し、赤外線の入りを低減。
- ② 従来の通気用部材になかった断熱性能をプラス。
- ③ 簡単折り曲げ形状により、垂木間への施工がラク。
- ④ 剛性の高い発泡層と製品形状で通気層を確保。
- ⑤ 野地板施工後やリフォーム等の後施工でも使用可能。
- ⑥ 発泡ポリスチレンの独立気泡構造に高い断熱性能を長期保持。



施工前

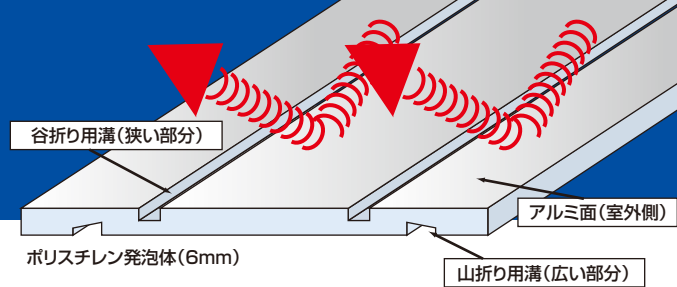
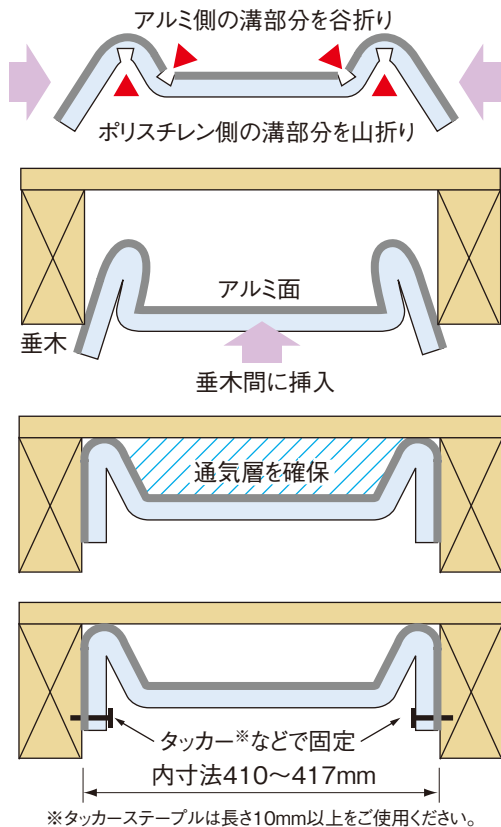


施工後

折り曲げて、垂木に押し込むだけで通気層を確保! 高断熱材にアルミをプラス。遮熱効果がさらにアップ!

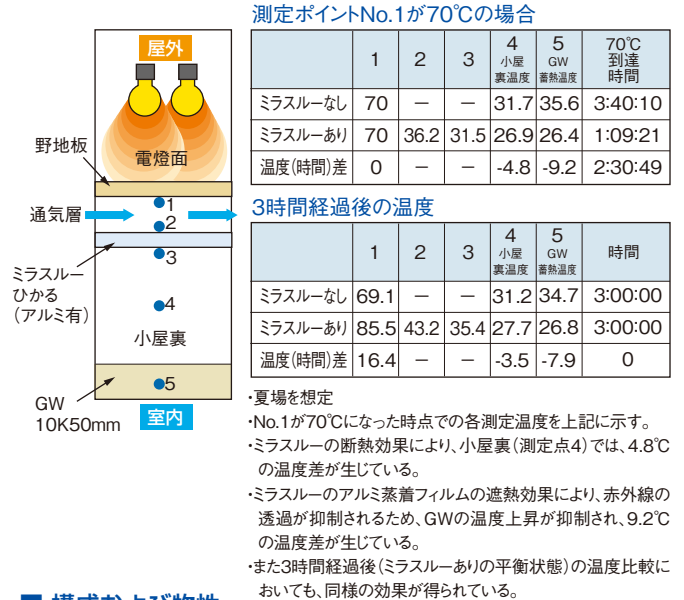


■ 施工手順



■ アルミ遮熱効果

● アルミ遮熱効果試験装置



■ 構成および物性

項目	単位	測定値
熱伝導率	W/m・K	0.030
圧縮強度	N/cm ²	9.0
曲げ強度	N/cm ²	89.6
耐熱性	℃	80以下
透湿係数(Wp)	ng/(m ² ・s・Pa)	295
透湿抵抗値(Zp)	×10 ³ (m ² ・s・Pa)/ng	3.41

※測定方法 JIS A 9511

■ 規格

品名コード	品 種	アルミ有無	製品寸法(mm)			入数(枚/ケース)
			厚さ	幅	長さ	
MSR-HPN	ひかる	有	6±1	586±10	850±10	50
MSR-TPN	とおる	無	6±1	586±10	850±10	(約5.8坪分)

ミラスルー取扱注意事項

- 1.火気注意** 火気に接触すると燃えます。ミラスルーは燃えると黒煙を発生します。従って、輸送、保管、施工等に際しては火気に十分注意するとともに、適切に養生してください。溶接溶断に当たってはご注意ください。
- 2.紫外線注意** 直射日光に長時間曝すと徐々に表面から変色劣化し、接着不良、厚さの減少等の原因になりますので、保管に当たっては養生シートで覆い、施工後は速やかに仕上げを行ってください。
- 3.有機溶剤注意** アルコール以外の有機溶剤、石油類には侵されます。接着剤、塗料等の選択及び木造住宅での防霉・防蟻薬剤の選定及び使用方法については事前にメーカーにお問い合わせください。
- 4.高温注意** 使用温度は80℃以下です。80℃を越えると徐々に変形しはじめますので、高温での使用はさけてください。又、急激な温度上昇は極度の変形を伴う場合がありますので、ご注意ください。
- 5.割れ・踏み抜き注意** 局部荷重や衝撃には弱く割れやすい材料です。下地のない箇所には乗らないでください。
- 6.強風注意** 強風下での作業は注意してください。また、保管に当たっては飛散防止処置をしてください。
- 7.施工に関して** 軒先での通気(換気)確保のため、ミラスルーは数軒ラインまでの施工とください。また、ミラスルーの遮熱性能を最大限に生かすため、棟換気の設置を推奨します。

以上の注意事項に関しては、一般的取り扱いを対象としたものです。詳細についてはお問い合わせください。

株式会社 JSP 建築土木資材事業部 ホームページ www.co-jsp.co.jp

東日本建材営業部

札幌営業所 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-1(サンメモリアビル) TEL 011-231-2681(代) FAX 011-231-7850
 仙台営業所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-4-1(青葉通パークビルディング) TEL 022-262-3271(代) FAX 022-266-9583
 東日本建材グループ 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2(新日石ビル) TEL 03-6212-6363 FAX 03-6212-6369

西日本建材営業部

名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦3-4-6(桜通大津第一生命ビル) TEL 052-962-3225(代) FAX 052-962-3252
 大阪営業所 〒541-0053 大阪市中央区本町1-6-16(いちご塚筋本町ビル) TEL 06-6264-7903 FAX 06-6264-7913
 広島出張所 〒732-0052 広島市東区光町1-12-20(もみじ広島光町ビル) TEL 082-568-0566(代) FAX 082-568-0577
 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-12-17(五幸ビル) TEL 092-411-6854(代) FAX 092-474-1796

工場 北海道工場、鹿沼工場、関西工場、九州工場